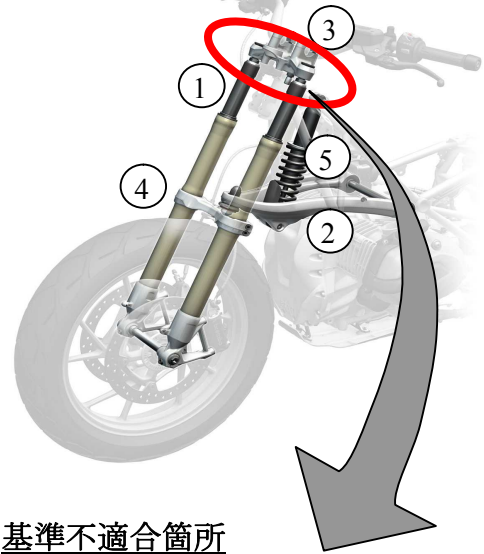


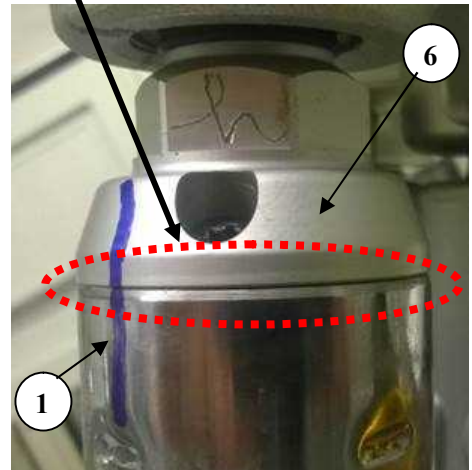
改善箇所説明図



基準不適合箇所

- ① インナーチューブ
- ② トレーリングアーム
- ③ トップブリッジ
- ④ ロアブリッジ
- ⑤ スプリングストラット
- ⑥ コネクティングスリーブ

注：□はブッシュ装着部品を示す



基準不適合発生箇所

かじ取りホークにおいて、インナーチューブの設計が不適切なため、悪路走行等の衝撃により、インナーチューブとコネクティングスリーブの接続部に隙間が生じることがある。そのため、走行時の振動等により接続部の隙間が拡大し、そのままの状態で使用を続けると、接続部からフォークオイルが漏れて異音が発生し、最悪の場合、インナーチューブがコネクティングスリーブから外れ、転倒するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、インナーチューブを補強するためにブッシュを追加する。なお、インナーチューブを点検し、隙間が生じている場合は、ブッシュ付インナーチューブと交換する。また、取扱い説明書にインナーチューブの点検に関する項目を追加する。

識別

トップブリッジ左横に白ペイントマークを付ける（図示とおりに）

